



# こんな電話はサギ!?

交番だより

- 「あなたの個人情報が出ている」
- 「あなた名義のクレジットカードが偽造されている」
- 「キャッシュカードを取り替えたほうがいい」
- 「警察官、銀行協会職員にキャッシュカードを渡して」
- 「ATMを操作して還付金が戻ります」



警察官、金融庁、銀行協会、金融機関の職員などが

- 電話で暗証番号を聞く
- キャッシュカードを受け取りに行く



ことは

# 絶対にありません!

## 県内で急増している手口とは?

### ★ キャッシュカードを直接だまし取る手口

『警察官・デパート店員をかたり』

- 「あなたのクレジットカードを使って買い物しようとしている」
- 「詐欺の犯人を捕まえたら、あなたの個人情報を持っていた」

などと連絡してきて、被害者が「身に覚えがない」などと伝えると

「あなたの個人情報が出ているのでクレジットカードが偽造されている」

などと、だましてきます。

その後、銀行協会や銀行員を装う犯人から

「あなたの口座が危ないので、キャッシュカードを取り換えたほうがよい」

などと連絡があり「暗証番号が手続きに必要です」などと言葉巧みに暗証番号を聞き出された後に、警察官、銀行協会や銀行員を装う犯人が自宅を訪れてキャッシュカードを受け取りに来るものです。

# 今月は自転車マナーアップ強化月間です



**悪い例**

神奈川県警察では、5月1日から31日までの間、自転車交通事故を防止する各種の運動をしています。

**川崎市内**は特に自転車に関連する事故が多いので、各家庭や学校・職場等で、自転車の守るべきマナーについて話し合い、事故防止にご協力をお願いします。

「あなたは、左右どちらのタイプでしょうか？」

交通ルールを守って、楽しく自転車を使うように心がけましょう！



**良い例**

自転車も のれば車の なかまいいり

春の行楽期における山岳遭難の防止

～登山計画書を提出しましょう！～



例年の春の行楽期には、丹沢山塊や箱根方面の山々に県内外から多くの登山者が訪れます。

しかし、春の穏やかな陽気でも雪が残っている場所もありますので、遭難を防ぐためにしっかりとした準備をすることが必要です。

目指す山の状況をよく把握して登山計画書(登山届)を作成提出し、安全な登山に努めましょう。



自転車泥棒に御注意を！

- ★ 中原警察署の管内では、1月から4月末までに**83台の自転車**が盗難にあっています。被害の大半は、人通りが多く、大きな駐輪場がある武蔵小杉、武蔵中原、武蔵新城といった主要な駅周辺で発生しています。
- ★ また、自転車にあまり乗らずに、長期間アパートやマンションの駐輪場やその付近に放置して、被害に遭う方も増えてきています。
- ◎ 以前は、鍵のかけ忘れが原因で被害に遭うことが多かったのですが、最近は、鍵をかけていても盗まれることが増えていきます。

ダブルロックを心がけましょう！